

高等学校 令和7年度 教科			地理歴史			科目 地理総合					
教 科： 地理歴史		科 目： 地理総合	単位数： 2 単位								
対象年次：		年次 （再履修除く）									
教科担当者： ①	棚田	②	赤羽根	③	赤羽根	④	深谷	⑤	赤羽根	⑥	棚田
⑦	棚田	⑧	深谷	⑨	棚田	⑩	赤羽根	⑪		⑫	
⑬		⑭		⑮		⑯		⑰		⑱	
使用教科書：（ 『高等学校 新地理総合』 帝国書院、 『標準高等地図』 帝国書院 ）											

教科	地理歴史	の目標：	我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色についての理解と認識を深め、国際社会に主体的に生き平和で民主的な国家・社会を形成する日本国民として必要な自覚と資質を養う。
【知識及び技能】	現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。		
【思考力、判断力、表現力等】	地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。		
【学びに向かう力、人間性等】	地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本人としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。		

科目	地理総合	の目標：	社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を追及したり解決する活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
----	------	------	--

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取り組みなどを理解するとともに、地図やGISなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	・オリエンテーション、SDGs概論（地球的課題の解決に向けて） ＜単元1＞地図と地理情報システム（GIS） 【知識及び技能】 地図の読図などを基に、地図やGISの役割や有用性などを理解し、これを用いて情報を収集し、読み取り、まとめる基礎的・基本的な技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 地図やGISについて、位置や範囲、縮尺などに着目して、目的や用途、内容、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 地図やGISについて、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	・年間を通して学習する内容を大観し、SDGsについて把握する。 ・地球上の位置と時差 ・地図の役割と種類	【知識・技能】 地図の読図などを基に、地図やGISの役割や有用性などを理解し、これを用いて情報を収集し、読み取り、まとめる基礎的・基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 地図やGISについて、位置や範囲、縮尺などに着目して、目的や用途、内容、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 地図やGISについて、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	6
	＜単元2＞結び付きを深める現代世界 【知識及び技能】 地図の読図などを基に、方位や時差、日本の位置と領域、国内や国家間の結び付きなどについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 現代世界の地域構成について、位置や範囲などに着目して、主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置、国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 現代世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	・現代世界の国家と領域 ・グローバル化する世界	【知識・技能】 地図の読図などを基に、方位や時差、日本の位置と領域、国内や国家間の結び付きなどについて理解している。 【思考・判断・表現】 現代世界の地域構成について、位置や範囲などに着目して、主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置、国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 現代世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	6
	＜単元3＞世界の地形と人々の生活 【知識及び技能】 内的・外的営力によってつくられる地形と生活への影響や関わりについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 内的・外的営力によってつくられる地形と生活への影響や関わりについて多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 内的・外的営力によってつくられる地形と生活への影響や関わりについてそこでみられる課題を主体的に追究、解決する態度を養う。	・大地形と人々の生活 ・変動帯と人々の生活 ・安定地域と人々の生活 ・河川がつくる地形と人々の生活 ・海岸の地形と人々の生活 ・氷河地形・乾燥地形・カルスト地形と人々の生活	【知識・技能】 内的・外的営力によってつくられる地形と生活への影響や関わりについて理解している。 【思考・判断・表現】 内的・外的営力によってつくられる地形と生活への影響や関わりについて多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 内的・外的営力によってつくられる地形と生活への影響や関わりについてそこでみられる課題を主体的に追究、解決するしようとしている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		2
2 学 期	＜単元4＞自然環境と防災 【知識及び技能】 諸地域の自然災害について、地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解する。さまざまな自然災害に対応したハザードマップや新旧地形図などを基に地理情報を収集し、読み取り、まとめる地理的スキルを身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 地域性を踏まえた防災について、自然及び社会的条件との関わり、地域の共通点や差異、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、自然災害への備えや対応などを多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 自然環境と防災について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	・日本の自然環境 ・地震・津波と防災 ・火山災害と防災 ・気象災害と防災 ・自然災害への備え	【知識・技能】 諸地域の自然災害について、地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解している。さまざまな自然災害に対応したハザードマップや新旧地形図などを基に地理情報を収集し、読み取り、まとめる地理的スキルを身に付けている。 【思考・判断・表現】 地域性を踏まえた防災について、自然及び社会的条件との関わり、地域の共通点や差異、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、自然災害への備えや対応などを多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 自然環境と防災について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	○	○	○	6
	＜単元5＞世界の気候と人々の生活 【知識及び技能】 気候のしくみとその影響を受けた各気候帯における植生や人々の生活について理解する。雨温図や写真資料等を読み取るスキルを身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 気候のしくみとその影響を受けた各気候帯における植生や人々の生活について多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 気候のしくみとその影響を受けた各気候帯における植生や人々の生活について、そこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	・気温・降水・大気大循環と人々の生活 ・世界の植生と気候区分 ・熱帯・乾燥帯・温帯・冷帯・寒帯の人々の生活	【知識・技能】 気候のしくみとその影響を受けた各気候帯における植生や人々の生活について理解している。雨温図や写真資料等を読み取るスキルを身に付けている。 【思考・判断・表現】 気候のしくみとその影響を受けた各気候帯における植生や人々の生活について多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 気候のしくみとその影響を受けた各気候帯における植生や人々の生活について、そこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		2

3 学 期	<単元6>東アジア、東南アジア、地球の課題〔地球環境問題〕 【知識及び技能】 東アジアと東南アジアの自然・歴史・産業や直面する地球環境問題について多面的・多角的に考察し、表現する。 【思考力、判断力、表現力等】 東アジアと東南アジアの自然・歴史・産業や直面する地球環境問題について多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 東アジアと東南アジアの自然・歴史・産業や直面する地球環境問題について主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	・経済成長による人々の生活の変化 -東アジア- ・モンスーンの影響を受ける地域での生活 -東南アジア- ・地球環境問題	【知識及び技能】 東アジアと東南アジアの自然・歴史・産業や直面する地球環境問題について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 東アジアと東南アジアの自然・歴史・産業や直面する地球環境問題について多面的・多角的に考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 東アジアと東南アジアの自然・歴史・産業や直面する地球環境問題について主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	4
	<単元7>中央・西アジア・北アフリカ、ヨーロッパ、地球の課題〔資源・エネルギー問題〕 【知識及び技能】 中央・西アジア・北アフリカ、ヨーロッパの自然・歴史・産業や直面する資源・エネルギー問題について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 中央・西アジア・北アフリカ、ヨーロッパの自然・歴史・産業や直面する資源・エネルギー問題について多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 中央・西アジア・北アフリカ、ヨーロッパの自然・歴史・産業や直面する資源・エネルギー問題について主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	・イスラームと人々の生活の関わり -中央アジア・西アジア・北アフリカ- ・地域統合が人々の生活や産業に与える影響 -ヨーロッパ- ・資源・エネルギー問題	【知識及び技能】 中央・西アジア・北アフリカ、ヨーロッパの自然・歴史・産業や直面する資源・エネルギー問題について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 中央・西アジア・北アフリカ、ヨーロッパの自然・歴史・産業や直面する資源・エネルギー問題について多面的・多角的に考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 中央・西アジア・北アフリカ、ヨーロッパの自然・歴史・産業や直面する資源・エネルギー問題について主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		2
	<単元8>サハラ以南アフリカ、アメリカ、地球の課題〔食料問題〕 【知識及び技能】 サハラ以南アフリカ、アメリカの自然・歴史・産業や直面する食料問題について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 サハラ以南アフリカ、アメリカの自然・歴史・産業や直面する食料問題について多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 サハラ以南アフリカ、アメリカの自然・歴史・産業や直面する食料問題について主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	・植民地支配の歴史と人々の生活の関わり -サハラ以南アフリカ- ・産業力が世界の生活文化に与える影響 -アメリカ合衆国- ・食料問題	【知識及び技能】 サハラ以南アフリカ、アメリカの自然・歴史・産業や直面する食料問題について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 サハラ以南アフリカ、アメリカの自然・歴史・産業や直面する食料問題について多面的・多角的に考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 サハラ以南アフリカ、アメリカの自然・歴史・産業や直面する食料問題について主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	6
	<単元9>南アジア・ラテンアメリカ、地球の課題〔人口・都市・居住問題〕 【知識及び技能】 南アジア・ラテンアメリカの自然・歴史・産業や直面する人口・都市・居住問題について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 南アジア・ラテンアメリカの自然・歴史・産業や直面する人口・都市・居住問題について多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 南アジア・ラテンアメリカの自然・歴史・産業や直面する人口・都市・居住問題について主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	・ヒンドゥー教と人々の生活の関わり -インド- ・移民の歴史と人々の生活の関わり -ラテンアメリカ- ・人口・都市・居住問題・貧困・教育	【知識及び技能】 南アジア・ラテンアメリカの自然・歴史・産業や直面する人口・都市・居住問題について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 南アジア・ラテンアメリカの自然・歴史・産業や直面する人口・都市・居住問題について多面的・多角的に考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 南アジア・ラテンアメリカの自然・歴史・産業や直面する人口・都市・居住問題について主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	4
	定期考査			○	○		2
							合計
							70

科目 歴史総合

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	『歴史と私たち』 【知識及び技能】 私たちの生活や地域などに見られる諸事情を基に、日本や日本周辺の地域及び世界の歴史とつながっていることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 歴史の変化と関わらせて、身近な地域の諸事情と日本や日本周辺の地域及び世界の歴史との関連性について考察し、表現する	・お茶から見る日本と世界の歴史 ・食文化から見る日本と世界の歴史 ・身近な史跡から見る日本と世界の歴史	【知識及び技能】 私たちの生活や身近な地域などに見られる諸事情を基に、それらが日本や日本周辺の地域及び世界の歴史とつながっていることを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 近代化、国際秩序の変化や大衆化、グローバル化などの歴史の変化と関わらせて、身近な地域の諸事情と日本や日本周辺の地域及び世界の歴史との関連性について考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 資料と歴史の関連や資料の読み取りに主体的に取り組む		○	○	8
	『歴史の特質と資料』 【知識及び技能】 資料に基づいて歴史が叙述されていることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 資料から読み取った情報の意味や意義、特色などを考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 資料と歴史の関連や資料の読み取りに主体的に取り組む	・資料の特質と読み解き ・資料の比較・関連付け	【知識・技能】 資料に基づいて歴史が叙述されていることを理解している。 【思考・判断・表現】 複数の資料の関係や異同に着目して、資料から読み取った情報の意味や意義、特色などを考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 資料と歴史の関連や資料の読み取りに主体的に取り組む	○	○	○	8
	『欧米諸国の近代化国民国家形成』 【知識及び技能】 欧米諸国の革命や産業革命が国民国家形成とともにどのように展開したのかを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 欧米諸国の革命や産業革命が国民国家形成とともにどのように展開したのかに着目して、比較したり関連付けたりするなどし、多面的・多角的に考察し、表現する	・イギリスの革命とアメリカの独立 ・フランス革命～国民意識の芽生え ・産業革命とイギリスの繁栄 ・1848年～近代ヨーロッパ ・イタリア・ドイツの統一とロシア ・アメリカの拡大と第二次産業革命 ・帝国主義と世界の一体化	【知識・技能】 欧米諸国の革命や産業革命が国民国家形成とともにどのように展開したのかを理解する。 【思考・判断・表現】 欧米諸国の革命や産業革命が国民国家形成とともにどのように展開したのかに着目して、比較したり関連付けたりするなどして、多面的・多角的に考察し、表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 資料と歴史の関連や資料の読み取りに主体的に取り組む	○	○	○	6
	定期考査						
2 学 期	『アジア諸国の動揺と日本の開国』 【知識及び技能】 日本の開国について、アジア諸国の動揺と欧米諸国との関係などを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 日本の開国についてアジア諸国の動揺と欧米諸国との関係に着目して、考察し、表現する。	・ヨーロッパの日本接近と東アジア ・黒船の来航と日本の対応 ・新体制の模索と江戸幕府滅亡	【知識・技能】 日本の開国について、アジア諸国の動揺と欧米諸国との関係などを理解している。 【思考・判断・表現】 日本の開国についてアジア諸国の動揺と欧米諸国との関係に着目して考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 資料と歴史の関連や資料の読み取りに主体的に取り組む	○	○	○	12
	『近代化が進む日本と東アジア』 【知識及び技能】 日本の明治維新や大日本帝国憲法の制定を基に立憲体制と国民国家を理解し、日清・日露戦争を基に国際社会の変容を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 国民国家の特質や社会の変容、帝国主義政策の背景やアジアに与えた影響などを考察し、表現する	・新政府の誕生 ・近代国家を目指す日本 ・日本と清の近代化と日清戦争 ・列強の中国進出と日露戦争 ・日露戦争が与えた影響	【知識及び技能】 日本の明治維新や大日本帝国憲法の制定を基に立憲体制と国民国家を理解し、日清・日露戦争を基に国際社会の変容を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 国民国家の特質や社会の変容、帝国主義政策の背景やアジアに与えた影響などを考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 資料と歴史の関連や資料の読み取りに主体的に取り組む	○	○	○	10
	定期考査						2
3 学 期	『第一次世界大戦と日本の対応』 【知識及び技能】 第一次世界大戦の展開と大戦後の国際協調体制を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 第一次世界大戦の展開と大戦後の国際協調体制を考察し、表現する。	・ドイツの挑戦とバルカン半島の緊張 ・総力戦となつた第一次世界大戦 ・ロシア革命と大戦の終結	『第一次世界大戦と日本の対応』 【知識及び技能】 第一次世界大戦の展開と大戦後の国際協調体制を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 第一次世界大戦の展開と大戦後の国際協調体制を社会の変化と関連させながら考察し、表現している。	○	○	○	8
	『日本の行方と第二次世界大戦』 【知識及び技能】 第二次世界大戦の展開から日本国憲法の制定、大戦後の国際秩序と日本の国際社会への復帰を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 第二次世界大戦と日本の動向を相互に関連付けたり、社会状況や人々の生活も含めて考察し、表現する。	・世界恐慌が与えた影響 ・ファシズムの台頭と拡大 ・政党政治の断絶と満州事変 ・日中戦争の始まり ・第二次世界大戦の展開と終結	『日本の行方と第二次世界大戦』 【知識及び技能】 『第二次世界大戦の展開から日本国憲法の制定、大戦後の国際秩序と日本の国際社会への復帰を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 第二次世界大戦と日本の動向を相互に関連付けたり、社会状況や人々の生活も含めて考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 資料と歴史の関連や資料の読み取りに主体的に取り組む	○	○	○	6
	『グローバル化と私たち』 【知識及び技能】 石油危機と冷静の終結、国際政治の変容と課題を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 石油危機と冷静の終結、国際政治の変容と課題を考察し、表現している。	・冷戦で揺れる世界と日本 ・多極化する世界 ・グローバル化のなかの世界と日本	『グローバル化と私たち』 【知識及び技能】 石油危機と冷静の終結、国際政治の変容と課題を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 石油危機と冷静の終結、国際政治の変容と課題を考察し、表現している。	○	○	○	6
	定期考査						2
							合計
							70